
アルプスロジコム、成長見込みインドに現地法人

Edited By LogisticsToday On 2019/11/05

アルプス物流とロジコム（広島市東区）は5日、両社の合併会社であるアルプスロジコム（横浜市港北区）が、インド北西部にあるグジャラート州ナビヤニに自動車部品の運送、保管、輸出入貨物の取り扱いなどを行う現地法人「アルプスロジコム・インド」を設立したことを発表した。

アルプスロジコムは、ことし4月にアルプス物流とロジコム（広島市東区）が自動車用部品の取り扱いを拡大させるために設立した合併会社で、かねてより海外市場のマーケティングと進出計画を検討しており、中長期的に自動車産業の成長が期待されるインドに進出することを決定したという。現地法人は12月から営業を開始する。

関連記事

アルプス物流、インド・デリーに現地法人設立（18年2月1日掲載）

<https://www.logi-today.com/309227>

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/356573>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.